



社会福祉法人あいのわ福祉会

Social Welfare Juridical AINOWA Organization

神明福祉作業所

第2号

令和2年 12月18日

神明南2-6-18

03-5682-5370

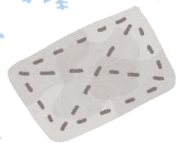
発行責任者: 神田 博至

広報担当: 加藤・鈴木・高比良

かがやき



あおぞら 施設外作業



今回はあおぞらグループの施設外作業について、ご紹介致します。現在、行っている施設外作業では清掃作業が3ヶ所、喫茶店とふおらの調理作業の計5か所となっています。

その中でも最近力を入れていることは、清掃作業です。今まで清掃を行っていない利用者の方々も見学を行い、新しく清掃作業の仲間入りをしています。また、さらに清掃作業の精度を高める為に、施設内でも窓拭きやモップ掛けなど練習もしています。

バスと電車を乗り継いで行く利用者の方々には感染防止対策として、乗り継ぎの度に手指消毒を行い、清掃作業に向かって頂いています。

(記: 橋本)



感染予防対策

今年の冬に向け、新型コロナウイルス感染症を含む感染予防対策は、新しい生活様式の徹底であり、その一人ひとりの行動が感染拡大予防につながります。

- ①手洗い: 石鹸と流水で、30秒かける
- ②マスク: 感染拡大を防ぐため、外出する時は着用
- ③換気: 1時間に1回、5分間窓を開ける
- ④3密の回避: 密集 密接 密閉
- ⑤毎朝の体温測定・健康チェック
発熱、又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅で療養

《免疫力アップ》

体に入ったウイルスや細菌を攻撃、排除する働きを「免疫」といいます。この免疫力を少しでも高めておくことも予防の一つです。免疫力を上げるためには・・・

- ・栄養バランスのとれた食事
- ・適度な運動
- ・ストレスの発散
- ・よく笑う
- ・十分な睡眠(休養)

(記: 野口)

避難訓練

10月29日 神明障がい福祉施設で全体避難訓練を行いました。

当日は、地震からの火災発生というシナリオで訓練を行いました。今年度2回目ということもあり、かりんグループの皆さんも、あおぞらグループの皆さんも放送の指示を聞き、逃げ遅れ等もなく訓練を終えることが出来ました。

ヘルメットの装着に苦戦する方が何名かいらっしまったので、今後シェイクアウト訓練時に装着練習を行うこともよいと感じました。(記: 平原)



ご報告とお知らせ

○年始休暇 : 12月29日(火)～1月4日(月) 12月28日(月)は13時降所。1月5日(火)～仕事始めとなります。

○学生実習生受け入れ状況 : 8月～12月で、10名の学生が実習されました。

→社会福祉士実習(2名)、介護等体験(3名)、保育士実習(5名)

○研修報告 : 9月8日「差別解消法」 9月14・18・24・29日「危険予知研修」 9月16日「防犯訓練」 9月28日「水害訓練」
10月20日「東京都障害者虐待防止・権利擁護伝達研修」 10月22日「感染症研修」

※上記の研修において、施設内で感染症予防の為座学を中心に行いました。

10月1日「高齢の知的障害者支援について学ぶ」 9月15～17日「就業支援基礎研修」

11月16～25日「ジョブコーチ養成研修」

上記の研修に職員が参加してきました。

あおぞらグループ（就労継続支援B型）

あおぞらグループでは、企業様から頂くお仕事が減ってしまう時もありましたが、ネイルシール等の今まで行っていない新しい作業も始めており、利用者の方々も積極的に作業を行っています。

自主製品の革製品(不思議な財布やキーホルダー、チャーム等)も他施設で販売しており、売れ行きも好調です。また作業で余った資材を企業様に確認した上で再利用し、イヤリングやピアス等も作成しています。こちらも好評いただいております。

新型コロナウイルスの感染拡大の中で、施設外作業を行えない事もありましたが、神明の施設内で窓、机、椅子拭き、モップ掛け、掃除機掛け、トイレ掃除の練習を行っています。利用者の方々の清掃のスキルアップはもちろん、苦手意識のあった清掃の練習をする事で利用者の方々の自信に繋がりに「清掃練習してくれませんか」と利用者の方々から言って頂く事も増えています。

未だ新型コロナウイルスが落ち着いてはおらず、イベントや日帰り旅行が中止となってしまいましたが利用者の皆様がより良い環境で仕事が出来よう、そしてより多く笑顔になって頂けるように取り組んでまいります。
(記:市川)



かりんグループ（生活介護作業訓練型）



かがやき7月号でお知らせ致しました「植育～食育活動」ですが11月、ついに収穫した野菜を皆さんで食べる事が出来ました。植物を育てていく過程を通し、普段何気なく口にしている野菜がどのように育ち私たちの口に運ばれているのか、今回の活動を通して少しでも感じ楽しんで頂けたらと思います。

今回は野菜の味を楽しめるよう、味付けは醤油のみでしたが、これまで毎日水やりをしていた甲斐があったのか、皆さんからは「おいしい」といった声が多く聞かれました。

また、デザートにはパンケーキを皆さんに1枚ずつ焼いて頂き、収穫したブラックベリーと合わせて頂きました。

(記:加藤)



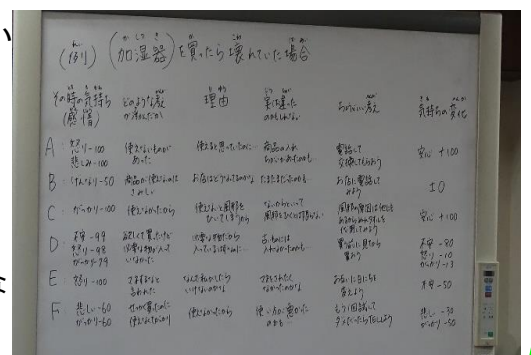
あいのわしごとセンター

HSUトレーニング

あいのわしごとセンターでは、11月と12月に1名ずつ新しい利用者の方をお迎えし、現在10名の方が就職に向けて訓練に取り組んでいます。

さて、今回のかがやきでは、しごとセンターの新しい講習会をご紹介したいと思います。今年度より新しく「HSUトレーニング」という講習を始めました。「H(ハート)S(スキル)U(アップ):心の技術を向上させよう」という意味で行っている講習です。みんなで例題や体験談を出しあい、その場面に対しての「最初の感情」「浮かんだ考え」「その理由」を考えます。そして、「実は違ったかも?」という新しい発想や、それらを踏まえた「ちよどいい考え」を思案します。最後に、最初に思った感情にどのような「気持ちの変化」があるかを書かします。皆さん難しいお題に悩む姿もありますが、マイナスな感情がプラスの感情に変わる場面が多いです。何か困った事が起きても、柔軟な考えや前向きな気持ちになれるようにみんなで日々トレーニングに励んでいます。

(記:高比良)



就労定着支援



先日、6日間にわたりオンラインで「ジョブコーチ養成研修」を受講しました。正しい知識と支援の方法を学び、実際の現場でそれをどう活かしていくのかこれから実践していきたいです。現場で頑張って働き、安心して長く仕事に勤めたいという利用者みなさまの願いを叶えられるよう、企業との橋渡し役になり努めていきたいと思っています。

(記:會田)